

会議録

会議の名称	平成25年度 第1回西東京市文化芸術振興推進委員会
開催日時	平成25年8月12日（月曜日） 午後7時から8時30分まで
開催場所	保谷庁舎1階会議室
出席者	委員：赤澤委員長、有賀副委員長、石原委員、岸上委員、近辻委員、 中平委員、西田委員、山崎委員、山本委員 事務局：丸山西東京市長、南里文化振興課長、林文化振興係長、工藤文化 振興係主査
議題	1 市長あいさつ 2 依頼状交付 3 自己紹介 4 委員会の運営について 5 平成25年度推進委員会及び計画推進スケジュールについて 6 西東京市における「対話による美術鑑賞」事業について 7 平成24年度施策 事業の評価について 8 その他
会議資料の 名称	1 西東京市文化芸術振興推進委員会設置要綱 2 西東京市文化芸術振興推進委員会名簿 3 平成25年度推進委員会及び計画推進スケジュールについて 4 西東京市における「対話による美術鑑賞」事業について 5 平成24年度進捗状況調査結果一覧 6 施策 事業評価シート <参考資料> 「アートでつなごう！子どもと地域、そして未来！」チラシ 「多摩六都フェア ライブエンタテインメントワークショップ」チラシ
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 発言者の発言内容ごとの要点記録 会議内容の要点記録
会議内容	
開会	
司会進行（課長）	
<u>議題1 市長あいさつ</u> 市長あいさつ	
<u>議題2 依頼状交付</u> 市長から新委員へ依頼状の交付	

司会進行（委員長）

- 委員長：
定足数と出席している委員を確認

議題3 自己紹介

各委員及び市職員の自己紹介

議題4 委員会の運営について

設置目的、所掌事項、任期等について説明

議題5 平成25年度推進委員会及び計画推進スケジュールについて

事務局から資料3に基づき説明

議題6 西東京市における「対話による美術鑑賞」事業について

事務局から資料4に基づき説明

- 委員：
評価結果の市長へ報告はどのような方法で行うのか。
- 事務局：
評価結果については、計画の諮問 答申のように推進委員会から市長へ直接手渡すというのではなく、事務局で取りまとめたものを文書で報告する予定である。
- 委員：
モデル校は何校選定するのか。
モデル校は多くない方がいいのでは。
モデル校の数はボランティアの数にもよると思うが。
- 事務局：
モデル校選定に当たっては、教育委員会との調整会議で学校の意向を聞きながら決定していきたい。
モデル校の数は当初2、3校を考えていたが、ボランティアの活動の場を確保するためにはもう少し増やしてもいいのではと考えている。また、ボランティアの数によってもモデル校の数が決まってくると考えている。

議題7 平成24年度施策 事業の評価について

事務局から資料5、6に基づき説明

- 委員：
資料5のページ6「2-2-1（1）公共機関及びICT活用における情報拠点を検討」で公民館が自己評価をCとしているが、計画で求められているレベルが高いのか。また、ICTとは

何か。

○事務局：

評価はあくまで所管課の自己評価なので、評価する人によって甘かったり辛かったりと温度差がある。

ICTとは「Information and Communication Technology」の略で、情報通信に関連する技術の総称である。

○副委員長：

そういうことも含めて評価のコメントを考えればよいということですね。

○委員：

事業を担当している職員の人数は分かるのか。

○事務局：

担当がいくつも事業を持っているので、人数を出しても評価するための資料とはならないと思う。

評価するに当たり、追加の資料があった方が評価しやすい場合もあると思うが、評価していただく施策が18、取組の内容が72とボリュームがあるので、あくまで、資料5「平成24年度進捗状況調査結果一覧」の内容及び事務局コメントを参考に推進委員会の皆様のコメントをいただけたらと思う。

○委員：

事務局コメントがあるとその内容に影響を受けてしまう場合があるので、事務局コメントがなくてもいいのでは。

○事務局：

事務局コメントはあくまで参考に入れさせていただくが、そのコメントに縛られれことなく自由な意見をいただきたい。なお、事務局コメントは来週中に作成し、施策事業評価スケジュールも合わせてメール等でご連絡したい。

議題8 その他

次回開催日時については9月26日（木曜日）午後7時からに決定。会場等については決まり次第連絡することとする。

閉会